

# 藤枝市教育委員会

## 平成30年6月定例会会議録（概要版）

- 1 開催日 平成30年6月28日
- 2 場所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員  
教育長 中村 禎  
教育長職務代理者 瀧下 悦代 委員 横山 久男  
委員 増田 貴司 委員 浅井 好美
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員  
教育部長 景山 晶夫 養育政策課長 片山 豊実  
学校教育監 小林 彰 主席指導主事 三須 貞佳  
学給食課長 中山 文敏 生涯学習課長 齊藤 宏和  
図書課長 杉本 守  
総務係長 小澤 峰樹 書記 興津 景子

# 教育委員会 平成30年6月定例会

日 時 平成30年6月28日午前10時00分

場 所 藤枝市役所西館3階 301会議室

1 開 会 午前10時00分

2 会議録署名委員氏名 増田貴司委員 浅井好美委員

3 日程第1

- ・第14号議案 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果公表における本市の考え方について

4 日程第2 諸般の報告

事務局	1 6月市議会定例会質疑応答要旨
事務局	1 小中学校のブロック塀点検の結果について
	1 平成30年度学校ICT整備事業について
	1 ～親子で一緒に！～Pepper プログラミング講座について
	1 平成30年度藤枝市学校経営研究委員会への研究委託について
	1 藤枝市・白山市中学生交歓会について
	1 第1回イングリッシュキャンプの活動報告について
事務局	1 平成30年度の科学教育について
	1 第42回青少年健全育成 ・第68回社会を明るくする運動「藤枝市民大会」の開催について
	1 藤枝市親子写生大会特別賞表彰式について
	1 藤枝市ジュニアリーダー養成教室について
事務局	1 国際ソロプチミスト藤枝からの児童書贈呈式について

5 閉 会 午前10時50分

## 教育委員会 平成30年6月定例会

### 日程第1

- 教育長 これより日程第1に入ります。第14号議案「平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果公表における本市の考え方について」を議題とします。質疑討論については事務局からの説明終了後に行います。それでは事務局より説明をお願い致します。
- 事務局 【第14号議案 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果公表における本市の考え方について 説明】  
●4月17日 小学校6年生と中学3年生  
国語・算数(数学)・理科・生活と学習の状況についての意識調査  
目的・・・児童・生徒の学習状況の改善と今後の授業改善や学校運営に生かすため  
結果は8月下旬 県教委より通知あり  
市全体が国・県と比べてどうかをホームページで公表(数字ではなく記号等で)するが、各学校の結果については公表しない  
詳細は別添資料のとおり
- 教育長 これより質疑に入ります。質疑はありますか。
- 委員 確認ですが、お話の中で、今年度は昨年よりも1か月ほど結果の公表が早くなるとのお話でしたが、2ページの3にある予定スケジュールが早くなるとのことですか。
- 事務局 私の説明が不足しておりました。ここにある予定スケジュールは変わりません。国は、実際に市町教育委員会や学校に結果資料を送付するのは、昨年同様8月下旬です。1か月早く公表するのは、ウェブ上での国全体の結果です。
- 委員 国が全て集計し、県に伝え、そこから市町に送付という流れなのでしょうか。国が結果を県に公表したら、すぐに市町へお知らせするというわけではないのでしょうか。
- 事務局 通知の流れは国から県、県から市町です。あくまでも国の考え方ですが、今までと同様8月の下旬に送付となっています。
- 教育長 これよりほかに質疑はありますか。
- 一同 『ありません』
- 教育長 以上で質疑を終結します。これより討論に入ります。討論はありますか。
- 一同 『ありません』
- 教育長 以上で討論を終結します。

第14号議案「平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果公表における本市の考え方について」を採決します。

本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

一同

『異議なし』

教育長

異議なしと認め、本案は原案のとおり可決されました。

## 日程第2 諸般の報告

教育長

これより、日程第2 諸般の報告について、事務局から順にお願いいたします。

事務局

- 1 6月市議会定例会質疑応答要旨  
●2名の議員から一般質問 1名の議員から再質問

事務局

- 1 小中学校のブロック塀点検の結果について  
●各学校へ点検指示し、教育委員会も独自で点検を行う  
結果は8ページのとおり

- 1 平成30年度学校ICT整備事業について  
●昨年度モデル校に導入したICT機器を、今年度全学校で整備  
60カ月のリース契約で、その後無償提供  
夏休み中に機器を設置、設定し、2学期より使用する  
夏休み中に教職員への研修を行う、

- 1 ～親子で一緒に！～Pepperプログラミング講座について  
●今年度は、保護者や地域の方が、学校がペッパーを使いどのような授業を行っているか体験する。

事務局

- 1 平成30年度藤枝市学校経営研究委員会への研究委託について  
●学校ごとに研究することが難しい課題について委託している  
11ページの掲載している4つの部分に分かれ研究を進める

事務局

- 1 藤枝市・白山市中学生交歓会について  
●昭和58年から始まり 今年で35年目 今年白山市に行き交流

- 1 第1回イングリッシュキャンプの活動報告について  
●小学生 37名 中学生 12名 計49名参加 1名欠席  
ALT 9名  
参加希望者92名応募 抽選で50名に  
外れた方は次回に参加してもらう  
スポーツやバーベキューを通して英語に触れることが目的

事務局

- 1 平成30年度の科学教育について  
●4つの事業 主に小学生を対象に講座を行う

- 1 第42回青少年健全育成

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第68回社会を明るくする運動「藤枝市民大会」の開催について</li> <li>●平成30年7月7日 生涯学習センター 式典及び記念講演を行う</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 藤枝市親子写生大会特別賞表彰式について <ul style="list-style-type: none"> <li>●4月29日に開催され、233点から選ばれた55点の作品について表彰する</li> <li>会場 生涯学習センター</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 藤枝市ジュニアリーダー養成教室について <ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校5、6年生対象 全3回</li> </ul> </li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 国際ソロプチミスト藤枝からの児童書贈呈式について <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成30年7月19日に市役所で贈呈式 岡出山図書館に寄贈される 児童書 計34冊 大型絵本2冊</li> </ul> </li> </ul>
教育長	その他報告はありませんか
事務局	<p>中学生の道徳の教科書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●来月の定例教育委員会で協議</li> </ul>
教育長	これより質疑に入ります。質疑はありますか。
委員	<p>ジュニアリーダーの養成教室についてお聞きします。私も11年前に4年間ほど子ども会連絡協議会にお世話になり、ジュニアリーダーの子どもたちの活動を見てきましたが、ジュニアリーダーは、あまり恵まれていない気がします。もっと表彰したり、活動を報告したりする場があってもいいのではないかと感じます。そこで、ここ近年、ジュニアリーダー養成教室に参加した子どもたちはどのくらいいましたか。</p>
事務局	<p>今回の教室参加希望者は今のところ11名です。今回30名を定員としていますので、今後も参加を呼び掛けていきたいと思えます。平成28年度は30名、平成29年度は18名でした。</p>
委員	<p>行事などでは、会場準備や受付など本当によくやってくれています。子ども会活動でも先頭に立ってみんなを引っ張っているように感じます。他の県のジュニアリーダーが、もっと活動していると聞いた時には驚きましたが、藤枝市のジュニアリーダーも一生懸命活動してくれています。華やかなスポーツで脚光を浴びることも素晴らしいことですが、地道に活動しているジュニアリーダーも、認めてあげるようなことを、もっと増やしていただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>実際に多くのジュニアリーダーが、小学生に関わるイベント等に参加をしてくれて、とても助かっています。併せて成長しているジュニアリーダーを、認めてあげられるようなことをこれから検討していきたいと思えます。</p>
委員	<p>ジュニアリーダー養成教室は、とても素晴らしい企画だと思います。今回は、小学校5、6年生は、今のところ11名参加とのことですが、この教室には、ジュニアリーダーOBが進行役や相談役として参加してくれているとのことのお話で</p>

	<p>したが、何人くらい参加してくれますか。</p>
事務局	<p>ジュニアリーダーと呼ばれる方は、本来は中学生や高校生で、今回の養成教室は、ジュニアリーダーになるための準備を、小学校5、6年生を対象に行います。市内にジュニアリーダーは16名おり、全員に声をかけていますが、そのうちの数名が参加してくれると聞いています。</p>
委員	<p>子どもたちにとって、いい成長の場でもありますので、もう少し活躍する場を作っていただきたいと思います。例えば、学校での活動で、ジュニアリーダーの経験を活かして活躍しているという場面はあるのですか。</p>
事務局	<p>ジュニアリーダーが実際に学校で活躍することはないかもしれません。ただ、小学生は、校外で活動したいと思い参加していますので、何かしらこの経験が役に立つことがあると思います。</p>
委員	<p>子どもたちは、同じ学年の友だちとのつながりが強いと思います。少し年上の、大人よりも自分に近い存在のジュニアリーダーに、相談ができたり、色々なことを教えてもらえたりできることは素晴らしいことだと思いますし、逆に教える側も共に成長できると思います。本市も地域で子供を育てようと動いているので、コミュニティ・スクールなどでの彼らの力はとても大きいと思います。大人よりも子どもたちに近く気持ちもわかるので、一緒に進めていくことができたらいいなと思います。</p>
委員	<p>子ども会活動状況は、県内でも2つに分かれます。完全に自主的に地域の方が先頭に立って子ども会活動を進めているもの、静岡市がそうですが、そういうところは加入率が低いです。藤枝市のような主体的な活動はしていませんが、保護者の世話人が先頭に立って進めているところは、加入率が高くなっています。地域の方が先頭に立って進めている市では、ジュニアリーダーの存在が大きく、完全に指導をお願いしているところもあり、大きくなると監督になるリーダーもいます。組織も違いますが、活躍できればと思います。</p>
委員	<p>7ページのブロック塀の点検についてですが、大変痛ましい事件が起きてしまいとても残念です。市では早速対応していただきとてもありがたいと思います。その中で、教員として勤務していた時のことを思い出しました。校舎の屋上から下まで続く雨どいがありますが、それを留めておく金具が取れてしまい、雨どいが揺れてしまっていることに気づき、危ないと感じたので申し出たところ、しばらくして直していただきました。その時、私の頭の中では直接地震とは繋がらなかったのですが、今の世の中では思いもしなかったことが起きています。その時は直していただいたことで良かったと思いましたが、学校でも安全点検していますが、他の学校でも起きる可能性があるのもので、そのような情報を共有するような、状況を拾い上げる仕組みはあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>学校は特殊建築物になっています。これは法律で2年から3年に1回、専門家に設備点検を受けなければならないと決められています。そこで指摘を受けた場合には必ず改善する仕組みになっていますが、どこの都道府県でも、ブロック塀については、点検項目には入っておりません。今回の事件を受けて、建築技師の教育政策課の職員がしっかり確認していますので、今は安全性が保たれている状況であります。ものによっては経年劣化しているものもありますので、逐次点検し判断していきたいと思います。</p>

委員

専門家の方が点検してくれているとお聞きし安心しましたが、普段はあまり気が付かないところからも、何か起きてしまう現状もありますので、公的などころが大きくしっかり点検してくれることは大変ありがたいことです。

委員

ブロック塀は速やかに修理をしてあげてほしいです。あのような事故がありましたので、これからは様々な研究をしながら、建物等を建設していくと思いますが、結果的に予算よりも子どもたちの安全を最優先にして考えて欲しいと思います。

私はよくグーグルで世界旅行をしています。ストリートビューで見て楽しんでいます。外国になくて日本にあるものといえば、電柱、電線、ガードレール、川のフェンスです。例えば川のフェンスは、なぜ日本だけあるのかと考えたのですが、川に人が落ちた時、海外ではそこに落ちた人が悪いとなりますが、日本では、落ちたのではなく落とされたとなり、人として考え方が違うことがわかりました。ブロック塀は、海外にはあまりありません。石を積んだ石の壁は、日本の特徴だと思いますが、あまりきれいではないと思います。ブロック塀については安全面、外見から、きれいなフェンスなどに変更するなど、考え方を考えていただけたらと思います。

事務局

いろいろお話を伺いましたが、学校施設は教育委員会が所管して安心で安全な施設として守らなければならないと思います。個人の財産として危険なブロック塀は、通学路や避難路を中心に安全確認し、ブロック塀を補強したり、生け垣に変えたりすることへの補助金もありますので、紹介することによりなるべく安全なものにしていきたいと思っています。電線や電柱については、今、国土交通省で安価に地中化できるものを研究しているようです。すぐに市内全域に広げるのは難しいと思いますが、徐々に進んでいくのではないかと思います。ブロック塀に関しましては、日本人は土地に執着する面があり、土地の境界をはっきりさせるために、また個人のプライバシーを守るには、安価なブロック塀が必要だったのだらうと思います。外から見てきれいではないのは、中に入っている鉄筋の錆が表に出てきてしまっているのだらうと思います。そういうものに関しては、見映えというよりも安全性の部分で危険であると思いますので、教育委員会は責任を持って子どもの安全を積極的に進めていきたいと思っています。

委員

関連して、青島北中学校の野外トイレですが、安易に作ってあるイメージですが、野外のトイレはどのように作ってありますか。

事務局

基本的に野外のトイレでありましても建築物ですので、違法なものは作れないので、耐震も含めて安全性が確保されています。

委員

学校施設のブロック塀については早急に点検していただきありがたいと思っておりますが、子どもたちが通学する通学路のブロック塀に関しては、個人の所有であり学校ではどうしようもないものだと思います。個人のブロック塀については、地域で何とかしていかなければならないので、自治会や見守り隊で活躍してくださっている方に、教育委員会から働きかけしていただきたいと思っております。見慣れた景色だとあまり違和感がないのですが、もしかしたら怖いことが起こるかもしれないので、定期的に注意喚起して欲しいと思います。学校内のロッカーや掃除用具の入っている用具入れ、図書館の本棚などは留めてありますか。

事務局

今日、教育委員会と、危機管理センター、建築住宅課、協働政策課の4課で2回目の打合せを行いました。既に教育委員会では通学路の点検を行っています。このような事件を受けて、違った目で見れば、また違ったものが見えてくるかもしれません。地域の方に地域の危険な場所を改めて見もらい、危険な場所については必要に応じて通学路の変更など、学校と相談し、子どもたちの安心と安全の確保に、全庁的に体制を整えていきたいと思っておりますので、もう少しお時間をいただければと思います。

委員

資料3のペッパーのプログラミング講座はとてもいい企画だと思います。保護者も地域の方も、今までペッパーに触れる機会もなく、プログラミング教育で何ができるのかもわからないと思います。こういう形で、子どもと一緒に体験するのはよい機会ですので、授業参観等で保護者や地域の方も触れ合える機会を増やしていただけると、市の施策も認知され広報としても有効だと思いますので、続けていただきたいし広げていきたいと思っております。また英語教育もそうですが、ALTがこれだけ各学校で活躍していることも、保護者や地域の方にぜひ見ていただきたいと思っております。

事務局

親子と一緒にプログラミング講座は、今回初めての取り組みですので、まずは1回様子を見て、ぜひ広げていきたいと思っています。

事務局

英語教育につきましては、本市はALTを増員し取り組んでおりますので、ぜひ授業参観等の機会に、ALTが入った授業を積極的に見ていただきたいと呼びかけていきたいと思っております。

教育長

そのほかに質疑ありますか。  
それでは以上で本日の全日程を終了しましたので6月定例会を閉会いたします。

閉 会

午前11時15分